

令和2年度

第1回 高崎市新町地域振興協議会 次第

日 時：令和2年7月30日（木）
午後1時30分～
会 場：新町支所 3階 大ホール

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 新町地域に関わる事業報告について

(2) 新町地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料 1 新町地域に関わる事業報告一覧

資料 2 新町地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和2年度当初予算の概要

新町地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属
1	新町駅エレベーター設置事業	都市計画課
2 ~ 3	国道17号本庄道路事業	都市計画課
4 ~ 5	新町防災体育館(仮称)建設事業	スポーツ課

新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	新町駅エレベーター設置事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (新町支所地域振興課)
実施期間	平成 28 年度～令和 3 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	新町駅のバリアフリー化を推進するためエレベーターを設置する。	<ul style="list-style-type: none"> ・JR 東日本高崎支社と連携し、エレベーターの設置に向け調査研究を行う。 ・エレベーターの設置 	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計	94,111	0	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年 9 月 9 日 JR 東日本高崎支社と工事施行に関する協定書を締結 ・令和 2 年 3 月 エレベーター工事着手 令和元年 10 月の台風19号により、JR高崎支社管内の鉄道施設が被災し、資機材や人材の確保が困難になったため着手時期に遅れが生じた。
国			
県			
地方債			
その他			
一般	94,111	0	

【事業予定】(予算額については、6月補正後数値)

区分 (千円)	予算額	令和2年度事業予定
合計	236,551	<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター設置工事 工事完了は令和 3 年 6 月を予定
国		
県		
地方債		
その他		
一般	236,551	

新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	国道17号本庄道路事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (新町支所地域振興課)
実施期間	平成 15 年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	国道17号の交通渋滞の緩和、事故対策及び沿道環境の改善、また神流川橋の架け替えによる防災・震災対策のため	<ul style="list-style-type: none"> ・国道17号本庄道路の整備 ・神流川橋の架け替え 	道路延長 L=13.1 km

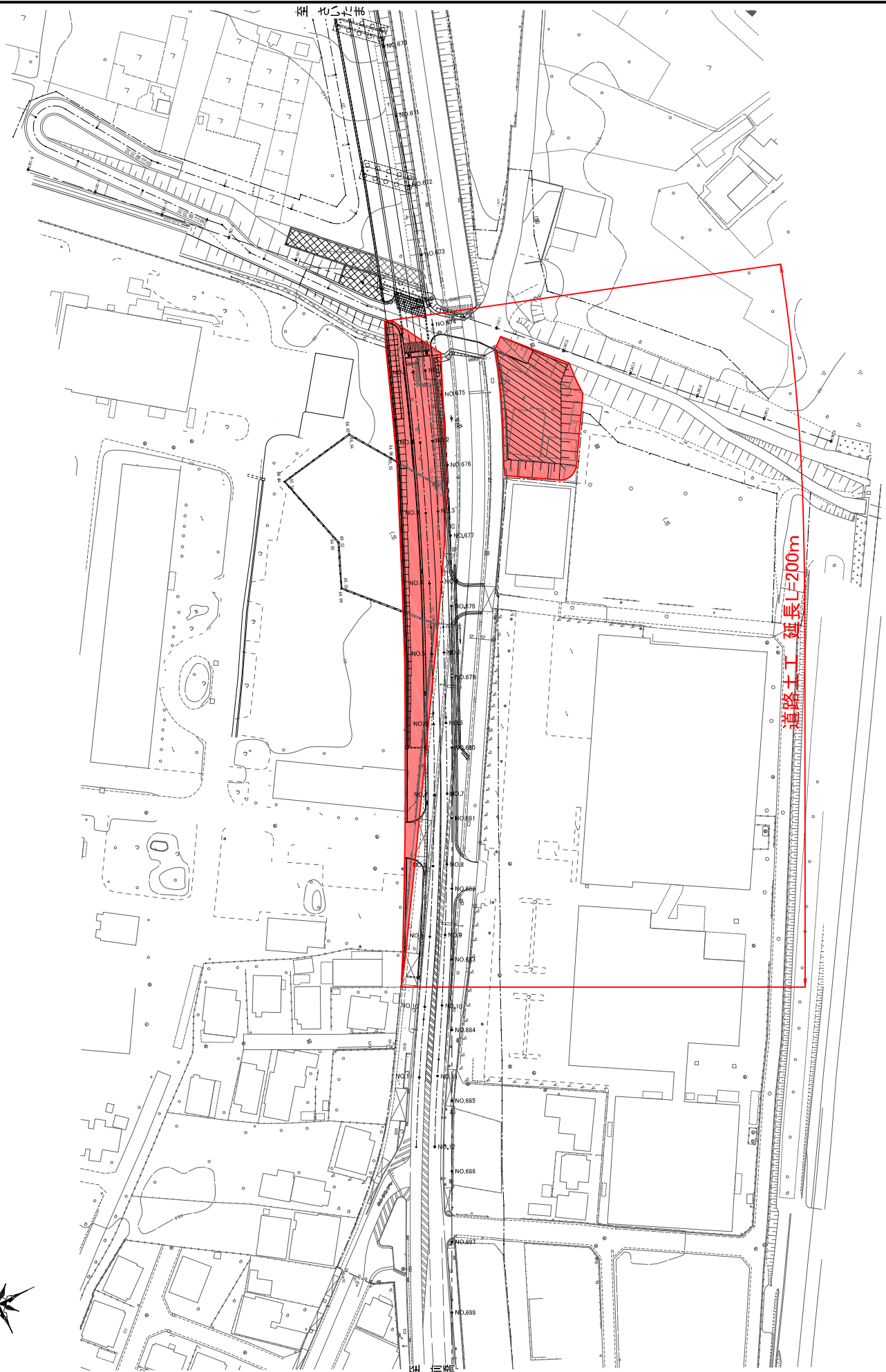
【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計			事業中区間:埼玉県本庄市沼和田～群馬県高崎市新町 計画延長 L=7.0 km(うち高崎市区間 0.5 km) 進捗率 ・事業進捗率(事業費ベース)43% ・用地買収率 45% ・神流川橋上部工:埼玉県 L=439mの橋桁架設に着手
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】(予算額については、6月補正後数値)

区分 (千円)	予算額	令和2年度事業予定
合計		神流川橋上部工 群馬県側 L=290m の橋桁架設を施工中 道路改良工 群馬県側 L=200m の上り線側(新町駐屯地側)の道路改良を施工予定 及び下り線側の盛土を施工予定 令和 4 年内に神流川橋開通予定(暫定 2 車線)
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

新町地区平面図
(暫定2車線整備時)



新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	新町防災体育館(仮称)建設事業	所属 (支所)	総務部スポーツ課
実施期間	令和元年度～令和3年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	新町地域は、複数の川に囲まれ大規模な洪水被害が想定されている。そのため老朽化した住民体育館を緊急時に円滑な避難が可能となる体育館に建替えるもの	弁財天公園に隣接している芝生広場の一角に防災機能を有した体育館を新築する	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算見込額	令和元年度事業実績
合計	31,000	30,231	新町防災体育館(仮称)を建設するにあたり、測量、地質調査、実施設計を行った。
国			
県			
地方債	26,400	14,600	
その他			
一般	4,600	15,631	

【事業予定】(予算額については、6月補正後数値)

区分 (千円)	予算額	令和2年度事業予定
合計	621,704	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月から文化財発掘調査中 ・令和2年10月から建設工事着手予定 令和3年12月に完成予定
国	72,828	
県		
地方債	452,500	
その他		
一般	96,376	

新町防災体育館（仮称）完成予想図



新町地域のまちづくりに関する意見一覧

新町支所 地域振興課

内容区分	意見	回答
新町地域にある各学校体育館に網戸設置の要望について	<p>新町地域には、第一・第二小学校、中学校の3校があるが、その3校の体育館に、網戸の設置を要望します。</p> <p>スポーツ少年団や各種スポーツクラブ等の人たちが、各学校体育館を利用して活動しているが、夏場に窓を開けて利用する際に進入してくる大量の蚊や虫等に悩まされている。学校に設置要望を出しているが、難しい状況とのことでした。</p> <p>網戸の設置で蚊や虫等の進入を防ぐと同時に、換気状態も良くなることで、利用者の新型コロナウイルス感染防止対策、及び熱中症予防対策に繋がるため、ぜひ設置をお願いしたい。</p>	<p>体育館を含めた学校施設につきましては、点検結果や学校からの要望等に基づき、児童生徒の安全確保を第一に、緊急性の高い箇所から優先的に改修しています。</p> <p>体育館の網戸設置については、窓の構造により窓枠の改修も必要となることも考えられるため、今後、費用や設置方法等について研究していきたいと考えています。</p>
新町地域の文化財を継承するための要望について	<p>高崎市は「高崎学検定」を開催し、歴史・文化・産業等の継承に力を入れています。</p> <p>現在、新町地域では「新町の歴史と文化を学ぶ会」の有志が、文化財等を守っていくために活動していますが、資料収集等にも限界があります。</p> <p>これら諸般の実情を勘案していただき、新町の次世代に文化財や史跡などを継承していくためにも、より一層のご協力をお願いしたい。</p>	<p>「新町の歴史と文化を学ぶ会」の皆様が、新町地区の文化財保護のため活動して下さっていることは承知している。</p> <p>収集した資料の保管や活用は、支所の地域振興課や文化財保護課に相談していただきたい。</p> <p>今後とも文化財や史跡の継承のため、活動を継続していただければ幸いです。</p>

内容区分	意見	回答
新町地域指定避難所の受入れ体制増強について	<p>新型コロナウイルスの感染防止のため、避難所などの人々が集まる場所の三密を避ける対策をしなければならぬと考えている。</p> <p>台風による水害などが発生した場合、新町地域の避難所として、新町第一・第二小学校と中学校の体育館を使用しているが、三密を避ける対策を図るため、校舎の2階・3階の教室を開放し、避難者受入体制の強化を図ることが必要と思われる。</p> <p>避難所の受入可能人数の把握と事前協議が必要となるが、今後予想される自然災害に対応することと併せて、各避難所の増強を、私からの要望とさせていただきます。</p>	<p>今般の新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所の3密対策としましては、通常時よりも多くの避難所を開設することにより、避難者の集中を避け、分散化を図ることとしている。</p> <p>市民に対しては、ハザードマップを通じて自宅周辺の災害リスクを再確認いただくことと併せ、親戚や知人宅等の避難所以外の安全な場所を含め、避難先を再検討いただくよう啓発している。</p> <p>避難所の開設にあたっては、できるだけ多くの避難所の開設により分散化を図るとともに、発熱等の症状のある方の避難場所として、学校の空きスペースなどを活用することとしている。なお、気象状況や避難者の密集状況によっては、体育館だけではなく、適宜校舎を開放するなど臨機応変な対応に努める。</p> <p>また、新町地域においては、上武大学や事業所の会議室、マンションの上層階など一時的な避難場所として活用するため、20の施設と協定を締結している。これらの施設の活用については、あらためて住民のみなさまへ周知していくとともに、協定締結先へ、受入れ態勢の徹底についてお願いをしていく。</p>

令和2年度
(2020年度)

予算の概要

◇ 当初予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【令和2年度予算の主要事業】	7

高崎市

当初予算規模

- ・ 一般会計 1,655億2,000万円（前年度1,681億4,000万円、26億2,000万円の減）
- ・ 特別会計 762億3,137万円（前年度761億245万円、1億2,892万円の増）
- ・ 水道事業会計 105億9,286万円（前年度105億8,316万円、970万円の増）
- ・ 公共下水道事業会計 145億9,836万円（前年度144億9,111万円、1億725万円の増）
- ・ 総予算 2,669億4,259万円（前年度2,693億1,671万円、23億7,412万円の減）

<各会計別予算>

会 計 別	令和2年度予算額	令和元年度予算額	伸び率
一 般 会 計	1,655 億 2,000 万円	1,681 億 4,000 万円	△ 1.6
特 別 会 計	762 億 3,137 万円	761 億 245 万円	0.2
国民健康保険事業特別会計	357 億 3,028 万円	360 億 7,226 万円	△ 0.9
介護保険特別会計	351 億 7,397 万円	344 億 7,375 万円	2.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,864 万円	1 億 3,111 万円	△ 1.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	6,716 万円	5,648 万円	18.9
後期高齢者医療特別会計	48 億 6,714 万円	47 億 767 万円	3.4
農業集落排水事業特別会計	1 億 4,076 万円	1 億 4,098 万円	△ 0.2
土地取得事業特別会計	1 億 2,342 万円	3 億 5,595 万円	△ 65.3
[駐車場事業特別会計]	- 万円	1 億 6,425 万円	皆減
小 計	2,417 億 5,137 万円	2,442 億 4,245 万円	△ 1.0
水道事業会計	105 億 9,286 万円	105 億 8,316 万円	0.1
公共下水道事業会計	145 億 9,836 万円	144 億 9,111 万円	0.7
合 計	2,669 億 4,259 万円	2,693 億 1,671 万円	△ 0.9

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は1.6%の減

- ・ 高崎芸術劇場建設事業(△59.1億円)、高崎駅東口第九地区第一種市街地再開発事業(△11.5億円)、浜川運動公園拡張整備(△15.4億円)などによる減額
- ・ 高浜クリーンセンター建設事業(+57.7億円)、小中学校トイレ洋式化(+2.0億円)及びおとしよりぐるりんタクシー運行事業(+1.4億円)などによる増額

特別会計は0.2%の増

介護保険特別会計における介護サービス給付費等の増額及び後期高齢者医療特別会計における保険給付費の増加による負担金の増額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	60,799,386	36.7	61,382,927	36.5	△ 583,541	△ 1.0
2 地方譲与税	1,316,702	0.8	1,210,002	0.7	106,700	8.8
3 利子割交付金	60,000	0.0	90,000	0.1	△ 30,000	△ 33.3
4 配当割交付金	200,000	0.1	250,000	0.1	△ 50,000	△ 20.0
5 株式等譲渡所得割交付金	110,000	0.1	200,000	0.1	△ 90,000	△ 45.0
6 法人事業税交付金	340,000	0.2	-	-	340,000	皆増
7 地方消費税交付金	8,300,000	5.0	7,500,000	4.5	800,000	10.7
8 ゴルフ場利用税交付金	120,000	0.1	120,000	0.1	-	-
9 環境性能割交付金	170,000	0.1	130,000	0.1	40,000	30.8
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	30,610	0.0	31,171	0.0	△ 561	△ 1.8
11 地方特例交付金	430,000	0.3	802,260	0.5	△ 372,260	△ 46.4
12 地方交付税	13,200,000	8.0	12,400,000	7.4	800,000	6.5
うち普通交付税	11,400,000	6.9	10,600,000	6.3	800,000	7.5
13 交通安全対策特別交付金	80,000	0.0	80,000	0.0	-	-
14 分担金及び負担金	417,349	0.2	563,095	0.3	△ 145,746	△ 25.9
15 使用料及び手数料	2,744,933	1.7	2,969,076	1.8	△ 224,143	△ 7.5
16 国庫支出金	23,258,881	14.0	22,184,846	13.2	1,074,035	4.8
17 県支出金	10,585,980	6.4	10,690,453	6.4	△ 104,473	△ 1.0
18 財産収入	275,537	0.2	320,324	0.2	△ 44,787	△ 14.0
19 寄附金	130,005	0.1	130,005	0.1	-	-
20 繰入金	5,410,950	3.3	7,799,237	4.6	△ 2,388,287	△ 30.6
うち財政調整基金繰入金	2,900,000	1.8	3,900,000	2.3	△ 1,000,000	△ 25.6
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	24,960,966	15.1	25,458,303	15.1	△ 497,337	△ 2.0
23 市 債	12,578,700	7.6	13,648,300	8.1	△ 1,069,600	△ 7.8
うち臨時財政対策債	4,000,000	2.4	4,600,000	2.7	△ 600,000	△ 13.0
[自動車取得税交付金]	-	-	180,000	0.1	△ 180,000	皆減
合 計	165,520,000	100.0	168,140,000	100.0	△ 2,620,000	△ 1.6

- ◆ 市税収入は、607億9,938万円を計上しました。個人市民税は、所得や労働人口の実績等を反映させ前年度対比0.8%減の216億1,260万円、法人市民税は、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、税制改正に伴う税率の引き下げ等の影響があることから、前年度対比19.5%減の52億6,659万円、固定資産税は、新增築家屋及び企業の設備投資の増加を見込み、前年度対比2.5%増の252億9,965万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、税制改正や地方財政計画を勘案し、前年度対比10.7%増の83億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和元年度の実績額に地方財政計画を考慮し、前年度対比7.5%増の114億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から29億円(前年度39億円)、減債基金から10億円(前年度7億円)のほか、地域振興基金から5.1億円(前年度5.2億円)、廃棄物処理施設整備等基金から3億円(前年度0円)等を見込みました。
- ◆ 市債は、高崎芸術劇場建設事業の終了などによる建設事業債の減額、また臨時財政対策債は地方財政計画を考慮し減少を見込み、前年度対比7.8%減の125億7,870万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	696,100	0.4	698,746	0.4	△ 2,646	△ 0.4
2 総務費	16,495,384	10.0	16,294,873	9.7	200,511	1.2
3 民生費	57,634,697	34.8	56,588,418	33.7	1,046,279	1.8
4 衛生費	15,222,990	9.2	9,116,741	5.4	6,106,249	67.0
5 労働費	147,234	0.1	147,798	0.1	△ 564	△ 0.4
6 農林水産業費	2,554,534	1.5	2,598,316	1.5	△ 43,782	△ 1.7
7 商工費	23,918,612	14.5	23,787,500	14.1	131,112	0.6
8 土木費	14,643,514	8.8	25,732,355	15.3	△ 11,088,841	△ 43.1
9 消防費	4,530,731	2.7	4,556,508	2.7	△ 25,777	△ 0.6
10 教育費	15,710,012	9.5	14,917,275	8.9	792,737	5.3
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	-	-
12 公債費	13,666,187	8.3	13,401,465	8.0	264,722	2.0
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	165,520,000	100.0	168,140,000	100.0	△ 2,620,000	△ 1.6

- ◆ 総務費は、浜川陸上競技場の改修や統一地方選挙等が終了する一方、新町防災体育館(仮称)建設事業や社会保障・税番号カード関連事務負担金の増加などにより、前年度対比2億51万円、1.2%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、子どものための教育・保育給付費や障害福祉費、保育所等緊急整備事業費補助の増加などにより、前年度対比10億4,628万円、1.8%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、高齢者等ごみ出し支援事業の開始や高浜クリーンセンター建設事業費の増加などにより、前年度対比61億625万円、67.0%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、産業立地振興奨励金の増加、職場環境改善事業補助や箕郷矢原宿古民家改修の実施などにより、前年度対比1億3,111万円、0.6%の増額となっています。
- ◆ 土木費は、高崎市民スポーツパーク(仮称)の整備が開始される一方、高崎芸術劇場整備事業や高崎駅東口第九地区第一種市街地再開発事業の終了などにより、前年度対比110億8,884万円、43.1%の減額となっています。
- ◆ 教育費は、八幡公民館改築事業が終了する一方、小中学校トイレ洋式化工事や外壁改修工事の拡充などにより、前年度対比7億9,274万円、5.3%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 7 2 5 億 7, 3 7 6 万円、前年度対比 3. 3 % の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 8 5 億 7, 4 6 3 万円、前年度対比 1 7. 3 % の減

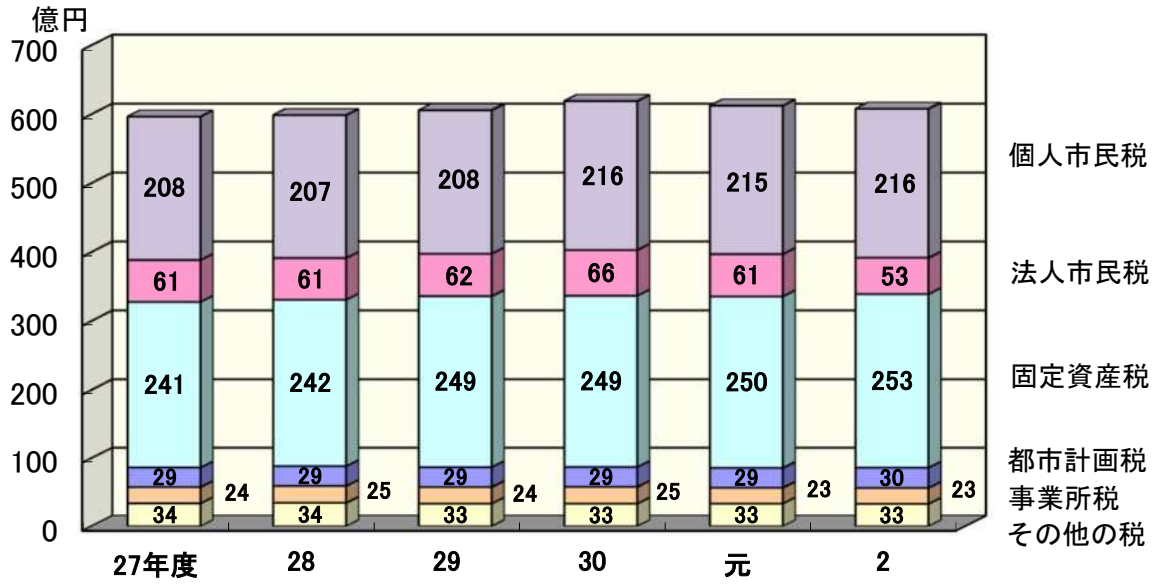
(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	72, 573, 755	43. 9	70, 255, 385	41. 8	2, 318, 370	3. 3
① 人件費	22, 982, 351	13. 9	21, 385, 933	12. 7	1, 596, 418	7. 5
② 扶助費	35, 925, 217	21. 7	35, 467, 987	21. 1	457, 230	1. 3
③ 公債費	13, 666, 187	8. 3	13, 401, 465	8. 0	264, 722	2. 0
(2) 投資的経費	18, 574, 634	11. 2	22, 472, 487	13. 4	△ 3, 897, 853	△ 17. 3
① 普通建設事業	18, 574, 629	11. 2	22, 472, 482	13. 4	△ 3, 897, 853	△ 17. 3
補助事業	11, 960, 622	7. 2	10, 861, 736	6. 5	1, 098, 886	10. 1
単独事業	6, 054, 939	3. 7	11, 104, 800	6. 6	△ 5, 049, 861	△ 45. 5
国直轄事業負担金	108, 230	0. 0	72, 297	0. 0	35, 933	49. 7
県営事業負担金	450, 838	0. 3	433, 649	0. 3	17, 189	4. 0
② 災害復旧事業	5	0. 0	5	0. 0	-	-
(3) その他経費	74, 371, 611	44. 9	75, 412, 128	44. 8	△ 1, 040, 517	△ 1. 4
① 物件費	21, 197, 584	12. 8	21, 628, 211	12. 9	△ 430, 627	△ 2. 0
② 補助費等	20, 875, 609	12. 6	20, 960, 122	12. 4	△ 84, 513	△ 0. 4
③ 貸付金	21, 147, 724	12. 8	21, 677, 374	12. 9	△ 529, 650	△ 2. 4
④ 繰出金	8, 816, 826	5. 3	8, 841, 177	5. 3	△ 24, 351	△ 0. 3
⑤ その他	2, 333, 868	1. 4	2, 305, 244	1. 3	28, 624	1. 2
合 計	165, 520, 000	100. 0	168, 140, 000	100. 0	△ 2, 620, 000	△ 1. 6

- ◆ 人件費は、定年退職者の退職手当が減少する一方、会計年度任用職員制度に伴う嘱託報酬等の計上により、前年度対比15億9,642万円、7.5%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、生活保護費や障害福祉費、子どものための教育・保育給付費の増加などにより、前年度対比4億5,723万円、1.3%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、高浜クリーンセンター建設工事費が増加となる一方、高崎芸術劇場建設工事や高崎駅東口ペDESTリアンデッキ整備などの終了により、前年度対比38億9,785万円、17.3%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、賃金相当分が人件費に計上されることにより、前年度対比4億3,063万円、2.0%の減額となっています。
- ◆ 補助費等は、社会保障・税番号カード関連事務費負担金や産業立地振興奨励金が増加となる一方、会計年度任用職員制度に伴い、嘱託職員手当が人件費に計上されることにより、前年度比8,451万円、0.4%の減額となっています。

4. その他の資料

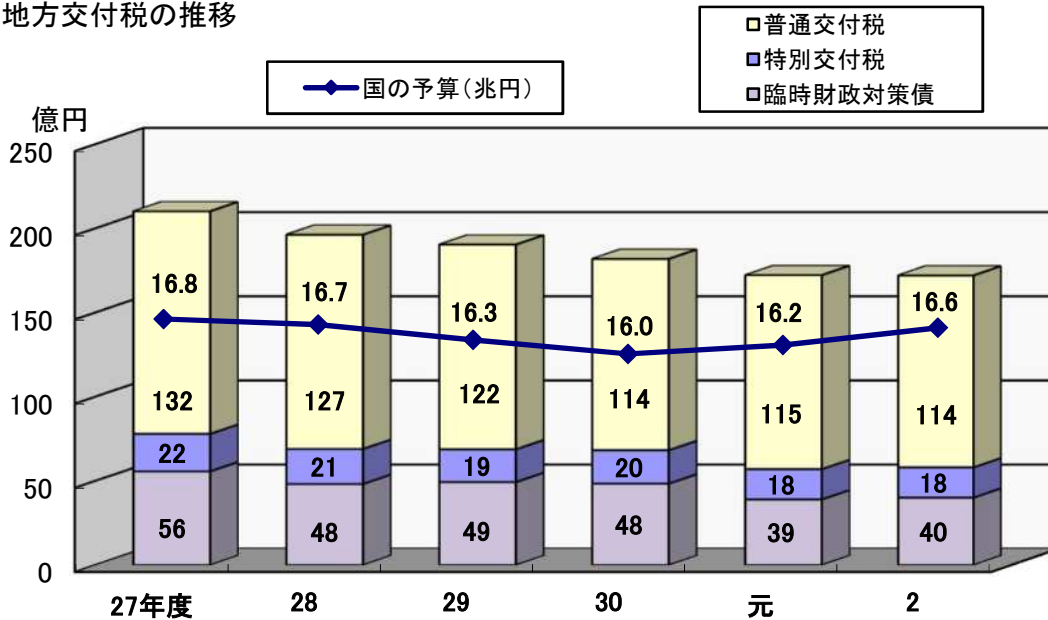
(1) 地方税の推移(見込み)



※27年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出
※2年度は当初予算

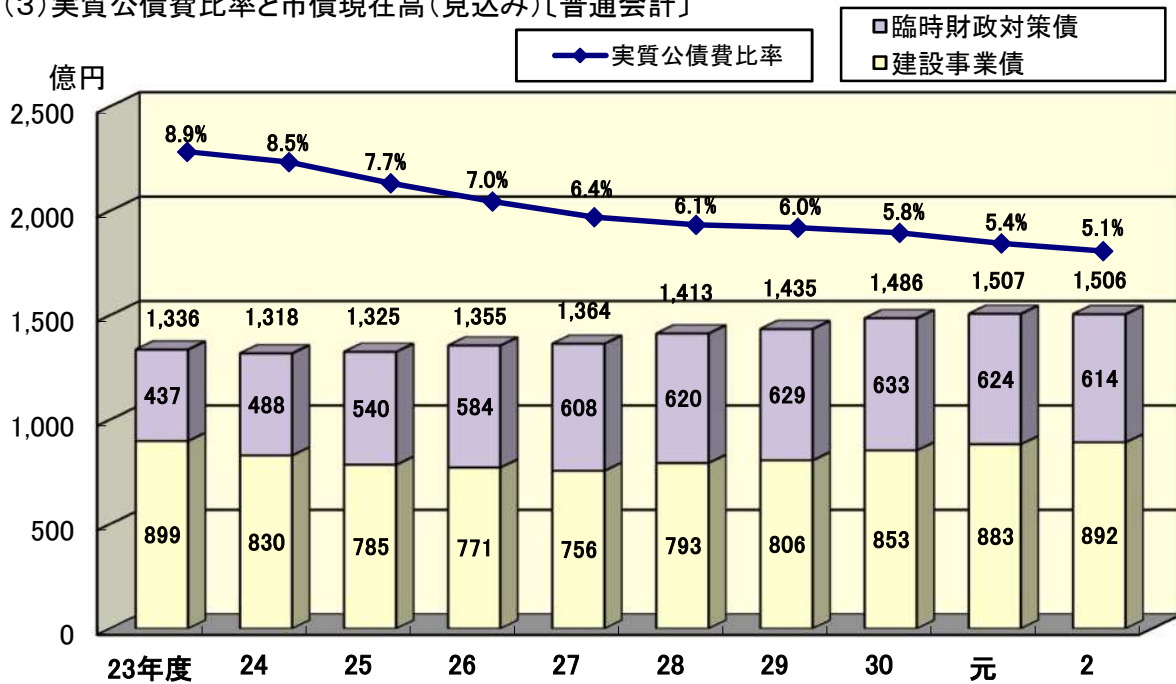
(2) 地方交付税の推移



※27年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出
※2年度は当初予算

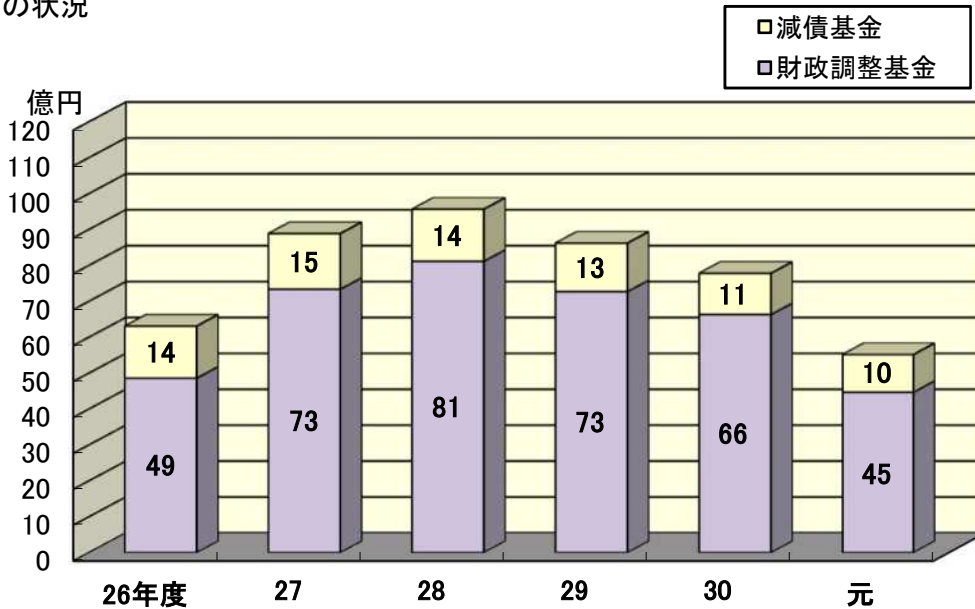
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※23年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出
※2年度は当初予算での推計値

(4) 基金の状況



※26年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出

※26年度に基金が減少しているのは、大雪被害への対応によるものです。

※元年度に基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるものです。

【令和2年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》 ※予算額については、6月補正後数値

事業概要	予算額
<p>(1) くらぶち英語村の指導體制を充実 英語で生活する山村留学施設「くらぶち英語村」において、地域住民との連携をさらに深めながら、より充実した運営を行う。</p>	千円 171,852
<p>(2) 英語教育の更なる強化 市内の全小中学校に引き続きALT（外国語指導助手）を配置し、英語教育の充実を図る。また、中学2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語力の育成指導に活かす。</p>	399,647
<p>(3) スクールソーシャルワーカーの活用 不登校対策としてスクールソーシャルワーカーの人員を確保し、支援の強化を図る。</p>	19,805
<p>(4) 学校施設の維持補修や校舎等の整備 老朽化した校舎等の改築、学校トイレの洋式化予算の拡充など、児童・生徒の安全の確保と教育環境を改善する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ洋式化工事 268,000千円 ・外壁改修工事 395,134千円 ・その他、既存施設の維持補修工事 213,700千円 ・箕輪小学校校舎建設（第2期） 809,658千円 	1,686,492
<p>(5) 高崎経済大学の運営支援 高崎経済大学の学生の海外留学、まちなか教育活動センターの運営等を引き続き実施するほか、高等教育の修学支援新制度に伴う授業料等の減免及び新文化サークル棟（仮称）の建設を支援する。</p>	353,000

《産業の振興》

事業概要	予算額
<p>(1) 高崎ブランド・シティプロモーションの推進 「絶メシ」「農Tube高崎」を継続するとともに、新たに「高崎PR大使」を起用した国内のみならず海外へ向けた本市のシティプロモーション事業を行う。</p>	千円 70,000
<p>(2) 農業の振興（地産多消の推進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者新規創造活動事業補助 120,000千円 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。 	120,000
<p>(3) 地元企業への支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業経営安定化助成 840,000千円 経営状況に応じた事業所税の納付額に対して助成する。 ・まちなか商店リニューアル助成 300,000千円 市内の商店の魅力を高め、集客力の向上を図るため、店舗のリニューアル費用の一部を助成する。 	1,390,000

事業概要	予算額
<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成金 50,000千円 飲食店が食品衛生向上を目的に実施するリニューアルに要する費用の一部を助成する。 ・ 住環境改善助成 100,000千円 居住環境の改善と市民生活の向上を図るため、住宅の改修や修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。 ・ 職場環境改善事業補助 100,000千円 市内事業所の従業員がより良い環境で働けるよう、事業所の空調設備等の設置を支援する。 	千円
<p>(4) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネス立地奨励金 149,593千円 ・ 産業立地振興奨励金 540,451千円 	690,044

《文化・スポーツの振興と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
<p>(1) 文化事業の拡充 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種開催補助等 173,467千円 	千円 173,467
<p>(2) スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 16,000千円 多くの市民の健康増進に寄与するため、高崎市民ゴルフ場を様々なスポーツに親しむことの出来る施設（スポーツグラウンド等）に改修する。 ・ 国際スポーツイベント等開催支援 39,035千円 	55,035
<p>(3) 歴史を活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 41,314千円 上野三碑の維持管理を行うとともに、地域のボランティア団体と連携し、周知啓発のための事業を行う。 ・ 榛名神社保存修理事業補助 16,275千円 ・ 史跡の保存整備および調査 119,847千円 	177,436

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業	概要	予算額
		千円
(1) 子育て関連支援事業		3,177,861
・ 子育てSOSサービス事業	29,500千円 妊娠期から子育て中の母親等の精神的・身体的な負担軽減を図るため、家事、育児に係る支援を行う。	
・ 保育士確保への取り組みを支援	12,000千円	
・ 幼児教育・保育の無償化（影響額）	1,072,616千円	
・ 保育所入所待機解消支援事業	104,227千円	
・ 保育所等施設整備事業	845,951千円	
・ 保育所等緊急整備事業等		
・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援の拡充	251,462千円	
・ 気になる子対策補助	52,964千円	
・ 放課後児童クラブの充実	801,766千円	
・ 児童相談所設置に向けた調査等	7,375千円	
(2) 福祉の充実		1,199,958
・ 障害者支援SOSセンターの運営	19,048千円	
・ おとしよりぐるりんタクシー運行事業	135,080千円	
・ 介護SOSサービス事業	89,997千円	
・ 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充	373,683千円	
・ 高齢者あんしんセンターの運営	582,150千円	
(3) 救急医療体制の充実		406,000
・ 救急患者の受入促進	87,000千円	
・ 救急患者受入体制整備支援	65,000千円	
	医療従事者の確保や救急患者の受入体制を整備した救急告示医療機関に対して支援を行う。	
・ 脳卒中患者受入体制強化補助	43,000千円	
・ 心疾患患者受入強化補助	11,000千円	
・ 高崎総合医療センター新病棟整備支援	200,000千円	
(4) 小児救急医療体制の充実		41,875
・ 小児救急医師の確保	24,163千円	
・ 夜間小児救急医療体制の整備	17,712千円	
(5) 母子保健事業の充実		252,073
・ 産婦健康診査・産後ケア事業	22,970千円	
・ 不妊・不育症治療費助成	155,593千円	
・ がん患者妊孕性（にんようせい）温存治療費助成	1,100千円	
	将来子どもを産み・育てることを望む小児、思春期・若年がん患者に対し、妊孕性温存治療及び凍結保存に要する費用の一部を助成する。	
・ 多胎妊婦健康診査費用助成	2,000千円	
・ 風しん抗体検査及び予防接種費用助成	63,576千円	
・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成	3,834千円	
・ 小児慢性特定疾病児童等特別助成	3,000千円	
	重症患者の子どもたちを対象に、テーマパークなどのチケット代や交通費の一部を助成する。	
(6) 保健対策事業の拡充		436,526
・ がん検診事業	431,526千円	
・ 医療用ウィッグ等購入費補助	5,000千円	

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶちこども天文台の運営 天体の観察を通じて子どもたちの天文への関心を高めるとともに、倉渕地域の豊かな自然の魅力を発信する。	千円 17,310
(2) 箕郷矢原宿古民家改修事業 平成30年度に寄附を受けた養蚕住宅を地域の憩いの場及び観光客の休憩所として活用するため整備を行う。	28,000
(3) 新町防災体育館（仮称）の建設 老朽化した新町住民体育館の代替施設として、防災機能を兼ね備えた体育館を建設する。	621,704
(4) JR新町駅にエレベーターを整備 バリアフリー化を促進するため、駅構内にエレベーターを整備する。	236,551
(5) 榛名湖アーティスト・レジデンス運営事業 様々な分野で活動しているアーティストや学生などを国内外から募り、創作の場を提供する。	15,125
(6) 吉井中央公園（仮称）整備 吉井地区の中心市街地の住民が災害時などに速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園及び野球場を整備する。	242,073
(7) 倉渕・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(8) 市内全域の道路の維持・補修工事	446,576
・道路補修工事	296,576千円
・支所地域維持補修工事	150,000千円

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進	千円 28,640
・コミュニケーションボードの設置 全ての指定避難所にコミュニケーションボードを設置する。	100千円
・災害対策車の管理・運用	5,500千円
・自主防災組織への支援	23,040千円
(2) 交通安全対策	195,000
・生活道路等の破損箇所の迅速な補修	70,000千円
・小学校周辺道路の安全対策 小学校周辺の通学路などに、通過する車両の速度抑制を促す路面段差や標識などを設置し、児童や歩行者の安全を守る。	125,000千円
(3) 高齢者等ごみ出し支援事業	72,221
自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。 高齢者等ごみ出し支援委託、ごみ収集車両購入	

事業概要	予算額
	千円
(4) 高浜クリーンセンターの建て替え 施設の建設及びプラント設備工事を進める。 プラント設備工事施工監理委託、建設等工事施工監理委託、 建設等工事、造成工事など	6,075,898
(5) 里山再生・有害鳥獣対策 ぐんま緑の県民基金補助金を活用し、竹林・里山林の整備や 森林環境教育など、各種事業を実施する。	45,227

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
	千円
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・ お店ぐるりんタクシーの運行 37,727千円 ・ 「高崎じまん」等への支援 142,240千円 ・ 高崎の食発信事業 38,500千円 首都圏等で開催される食イベントへの出展など	218,467
(2) 豊岡新駅（仮称）設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、JR信越 本線北高崎駅・群馬八幡駅間の新駅設置に向けた準備を行う。	6,402
(3) 豊岡経大大橋（仮称）設置に向けた調査の実施 地域住民の利便性向上のため、上豊岡町から下小埸町を結ぶ 新たな橋りょう設置に向けた調査を行う。	10,000
(4) 高崎駅周辺の発展 ・ 高崎駅周辺市街地再開発事業 730,800千円	730,800
(5) 空き家緊急総合対策助成 老朽化した空き家の解体費用や、地域住民が気軽に利用できる サロンとして活用する場合の改修費などに助成する。	90,000

